

# 岐阜県地方競馬組合における経営基盤強化に向けた取組と見通し

## 第1 基本的な考え方

岐阜県地方競馬組合は、平成25年度第2期競馬活性化計画への取組以降、ネット販売の増加等に支えられ、勝馬投票券の売上は顕著に増加してきた。

しかし、令和2年度に発覚した厩舎関係者による馬券購入事案や所得税申告漏れ事案といった不適切事案による8ヶ月もの競馬開催自粛により、令和3年度は大きな歳入不足となり、基金の取り崩しとともに、施設整備計画の見直しや配分金の見送りも行うこととなった。

令和4年度は、コロナ禍以降の継続した好調な馬券販売の背景等を踏まえ、強い馬づくりに資すると共に当組合最大の課題となっている放馬リスクの低減に最も効果的な厩舎の移転集約への第一歩としてモデル厩舎の建設に着手し、併せて平成4年度以来30年ぶりの配分金を計上し、地方財政への貢献を図ることとしている。

第4期競馬活性化計画に取り組むこととなる令和5年度からは、公正確保の一層の徹底を図りつつ、より確実な放馬対策にも取組みながら、共通基幹システムの維持・高度化や長年の懸案である老朽化施設の再整備等を着実に推進し、厩務環境の向上による人材の確保と在厩馬の増頭に繋げて強い馬づくりに取り組むと共に、賞典奨励費の抜本的な見直し増額やファンの関心を高めるような番組編成に努め、笠松競馬の魅力の向上を図る。

笠松競馬は、コンプライアンス及び放馬事故防止の徹底を図ることにより、お客様や地域の信頼確保を図り、活性化に向けての各種取り組みや魅力ある競馬開催により売上を向上させて経営基盤の強化を図り、畜産振興や地方財政への寄与という地方競馬場としての役割を果たしていく。

## 第2 目標

岐阜県地方競馬組合は、厩舎・調教施設の計画的な整備等による強い馬づくりと競走体系の整備を進め、お客様に楽しんでいただける魅力あるレースを実施するなど地方競馬の活性化に資する方策に連携して取り組むことで売得金を向上させ、事業収支の改善を図ると共に、不測の事態等にも備えて経営基盤を強化する。

その上で、競馬活性化計画期間を通じて継続的に配分を行い、令和9年度の配分額を売得金額の0.4%以上とすることを目標とする。

## 第3 競馬事業に関する経営基盤の強化の程度を示す指標

令和4年度（※）の事業収支状況等を基に、計画目標年度となる令和9年度に次の指標を達成するものとする。

※令和3年度は長期間の競馬開催自粛を行ったため令和4年度を基準とする。

- ① 売得金（場間場外及び電話・インターネット投票も含めた全体の売上）を対前年度比平均2%以上向上させ、収益額については、令和9年度において1億9千万円以上（3倍以上）を確保する。

- ② 施設整備を計画的に実施し、耐用年数超過割合を4.5ポイント以上低減
- ③ 不測の事態等に備え、競馬を再開するまでに必要な経費として活用可能な基金、繰越金等（3か月分の競馬事業支出の固定経費相当額以上）を確保

#### 第4 目標達成に向け実施する主な取組

##### 1 競走体系の整備など競走の魅力を高めるために必要な措置

将来の国際格付けの取得を見据え、まずはダートグレード競走実施に向けて、重賞競走を増設拡充して魅力向上を図り、入厩促進と所属馬の資質向上を図る。

- ・ 2、3歳馬ダート短距離路線競走体系の整備として、2歳短距離重賞競走「ネクストスター笠松」を新設し、スターホースの輩出をめざす。
- ・ 繁殖馬の確保に繋がる牝馬競走の活性化を図るため、3歳以上牝馬重賞競走を新設するとともに、4歳以上牝馬対象の重賞競走「ブルーリボンマイル」も新設し、交流競走への参加基盤を整備する。
- ・ 他場有力馬の出走促進による魅力向上を図るため、特別出走奨励金や輸送手当の拡充や着外手当の充実とともに、賞金の増額や賞金配分率の見直しを進める。

##### 2 地方競馬の活性化に資する事業

###### (1) 強い馬づくり等による競馬の魅力の向上

厩舎の本場周辺への移転集約整備を着実に推進し、厩務員等の住環境整備や執務環境の向上を図るとともに放馬事故防止対策を確実に推進し、併せて賞金や手当等の充実を進めて人材確保と管理馬の増頭に繋げ、強い馬づくり環境の整備を行う。延いてはより魅力ある番組編成が可能な競馬場をめざす。

- ・ 賞典奨励費や厩務員手当の増額見直し及び賞金配分率の見直し
- ・ 新人騎手確保を図るため、安定した生活基盤の確保が図られるよう一定期間の生活支援金支給制度の新設や馬具類の調達等資材購入支援策を拡充
- ・ 厩舎再整備に合わせ購買補助金の段階的拡充により2歳馬の入厩促進
- ・ 中央競馬指定交流競走出走奨励のための輸送費支援や他場出走前の全休日に行う調教のための円城寺厩舎と本場の間の輸送費支援

###### (2) 競馬の魅力の伝達

新たなファンの確保に繋げるため、より効果的な広報を戦略的に展開するとともに、地域に喜ばれる畜産フェアなどのイベント併催により、親しまれる競馬場をめざす。

- ・ 岐阜市と名古屋市にも近く、私鉄最寄駅も近いといった地の利を活かし、来場者促進に繋がるような各種ノベルティのプレゼントやイベントの実施とメディアへの露出拡大による効果的な広報の展開
- ・ インターネットホームページの改修（ネットユーザーの利便性向上に向けたスマートフォンでも閲覧しやすい画面等）による効果的な情報発信
- ・ 畜産振興に寄与するイベント（畜産フェア等）の併催

- ・ネットユーザーの拡充を図るため、関係事業者等と連携した県産品プレゼント等各種キャンペーンの展開
- ・地域理解を一層深化させるため、地域イベント会場等として走路などの開放や環境等に配慮した馬糞処理の確立（SDGsの推進）
- ・認知度向上を図るため地元プロスポーツチームによる周知活動の展開
- ・輩出名馬を活用した各種コラボイベント等の開催

(3) お客様の利便性の向上

ファンの意見等に真摯に対応するなど、より利便性の向上を図り、来場者が安心して競馬に親しみ楽しめる競馬場環境をめざす。

- ・共通基幹システムの維持と高度化
- ・新札対応やキャッシュレス機への移行も視野に入れた計画的な発券機等の更新による馬券発売環境の充実整備
- ・特別観覧席券売機の更新等による発券時間の短縮
- ・来場者施設内のWi-Fi環境の充実

第5 今後の施設整備の見通し

	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	令和8	令和9
総施設数(a)	166	165	168	171	170	151	79
耐用年数超過施設数(b)	157	156	155	149	135	116	39
(割合)(c)=(b)/(a)	94.6%	94.5%	92.3%	87.1%	79.4%	76.8%	49.4%

第6 競馬事業の収支の状況と今後の見通し

(百万円)

年度	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	令和8	令和9
競馬事業収入 (a)	21,760	43,528	45,132	46,325	47,045	47,099	48,048
うち売得金 (b)	21,328	42,853	43,710	44,584	45,475	46,384	47,314
施設整備基金繰入 (c)	589	311	886	1,513	1,394	753	578
収入計 (d=a+c)	22,349	43,839	46,018	47,838	48,439	47,852	48,626
競馬事業支出 (e)	22,362	42,942	44,487	46,541	47,199	46,386	47,217
うち施設整備・改修	131	675	1,373	2,601	2,291	777	601
施設整備基金積立 (f)	0	840	1,417	1,164	1,088	1,295	1,219
支出計 (g=e+f)	22,362	43,782	45,904	47,705	48,287	47,681	48,436
単年度収支 (h)=(d)-(g)	▲13	57	114	133	152	171	190
分配・繰出・債務返済 (i)	0	57	114	133	152	171	190
売得金に占める割合 (j)=(i)/(b)	- %	0.1%	0.3%	0.3%	0.3%	0.4%	0.4%
3か月分の固定経費相当額 (k)	1,438	2,324	2,534	2,570	2,640	2,639	2,707
不測の事態に備えた基金、繰越金等 (k)に充当可能な額	1,438	2,324	2,534	2,570	2,640	2,639	2,707